

平成28年度 岐阜県高等学校総合体育大会 バasketボール競技 大会展望

【男子】

美濃加茂高は、昨年度、下級生主体のチームでありながら、岐阜農林高の3冠を阻止し全国選抜大会に出場した。全国大会を経験した主力メンバーの勢いは止まらず、新人大会でも全勝優勝をおさめた。今大会の優勝候補筆頭は間違いなく美濃加茂高となりそうだ。岐阜農林高は、昨年度の雪辱に燃えているだろう。3年連続38回目の優勝を狙う。新人大会では美濃加茂高に負けはしたが、決勝リーグで見せた相手を40点台に抑えるディフェンス力は今も健在だ。富田高は、新人大会で東海大会出場を決めたものの、一番悔しい思いをしているのではないだろうか。潜在的な力を持った選手たちの揃うチームである。虎視眈々と全国大会出場を狙っているに違いない。岐阜総合高は、新人大会では平成25年度ぶりのベスト4に返り咲いた。今大会も東海大会出場を目指しているだろう。また中津川工業高・大垣工業高などの活躍などにも期待したい

A

第1シードの美濃加茂高が優勝争いの中心となるだろう。全国で勝利することを視野にいれた戦いが見ものである。対抗は高山西高と大垣東高がどこまで食い下がるか楽しみだ。

B

第4シードの岐阜総合高に注目が集まりそうだ。対抗は、中津川工業高だ。新人大会でのブロック決勝の再現となる。雪辱に燃えているに違いない。そこに割り込みたいのは可児高・長良高。地区で勝ち上がった意地を見せてほしい。

C

第3シードの富田高。近年着実に力をつけてきたが、そろそろ悲願の優勝を達成したい。対抗は、こちらも急激に力をつけてきた大垣工業高だ。岐阜北高・可児工高・斐太高でのベスト8争いが激しいことが予想されるブロックとなりそうだ。

D

注目は岐阜農林高だ。昨年度は苦しい大会が多く、選抜大会・新人大会と2大会決勝で敗退。その分、今大会への気持ちは強いだろう。伝統校の意地を見せてほしい。また、地区予選会での勢いを持続して中京高・岐阜高の活躍にも期待したい。

【女子】

優勝候補の筆頭は、やはり岐阜女子高だろう。全国の女王として今年度の躍進にも期待したい。対抗は、第2シードの岐阜商高だろう。そして、今大会も東海大会出場を狙い、激しい戦いが繰り広げられそうだ。新人大会では東海大会初出場を決めた岐阜農林高。惜しくも敗れはしたが、ノーシードでベスト4まで勝ち上がった岐阜城北高。高山西高や美濃加茂高も注目のチームである。

A

岐阜女子高が圧勝することが予想される。地区大会でシード権を勝ち取ってきた関商工高や、恵那高の活躍にも期待したい。

B

決勝リーグへ上がるのは、先の新人大会では創部以来初となるベスト4となった岐阜城北高だろう。今大会でもその勢いはより一層増すだろう。対抗は実力も能力も兼ね備えた高山西高と大垣商高だ。今大会最も面白いブロックになりそうな予感だ。

C

新人大会では東海大会を経験し、プレーだけでなくメンタル面でも自信をつけてきた岐阜農林高。各地区上位の集まるCブロックでは長良高・土岐商高・美濃加茂高の躍進が期待される。

D

岐阜商高と総合学園高の一騎打ちになるだろう。地区大会上位で勝ち上がった岐阜高、大垣北高も粘り強く最後まで挑んでくるだろう。